

なすから健康長寿セミナー

身体を動かし元氣アップ！

市では、認知症や閉じこもりを防止し、いつまでも元気に生活を送ってもらうため、6月17日(木)保健福祉センターで「60代からの地域デビュー」なすから健康長寿セミナーを開き、地域住民41人が参加しました。

講演では、椅子に座って数をかぞえながら足のステップを交互にししたり、リズムに合わせて手叩きしたりと、頭を使いながら身体を動かししました。
大沢の東原好子さんは、「コグニサイズは頭と身体を同時に使うので難しかった。でも、楽しくできたので、これからも続けていきたい」と話していました。

1回目となった当日は、保健師から、市の高齢化などの状況が説明された後、国立長寿医療研究センターの牧迫飛雄馬さんによる講演「コグニサイズを知ろう！体験しよう！」が行われました。

コグニサイズとは、認知症予防のために考えられた運動で、



国立長寿医療研究センターの牧迫さん。



コグニサイズを体験する参加者。

介護や閉じこもりを防止！ いきいきサロン交流会

市では、主に65歳以上の人を対象に体操などを通して、介護や閉じこもりを予防し、健康寿命を延ばすために市内38ヶ所で、「いきいきサロン」を開いています。6月4日(木)には、南那須公民館で南那須地区、12日(金)には、烏山体育館で烏山地区の交流会が開かれ、各サロンから約300人が参加し、体を動かしたり歌を歌ったりと参加者同士の交流を深めました。



烏山地区。



南那須地区。

こころなす特別教室

常磐津の演奏を堪能

地域の伝統文化を子どもたちに触れてもらおうと、市放課後子ども教室「こころなす教室」では、6月14日(木)、南公民館で、山あげ保存会芸能部会の常磐津部を招待し、三味線の演奏や唄を披露する特別教室が行われました。

当日は、親子連れ約20人が参加し、常磐津部により、子どもたちに親し

みのある童謡が演奏されたほか、山あげ祭でお馴染みの「月の御殿」や「将門」が披露されました。

初めて聴く常磐津の演奏に興味津々の子どもたち。途中には、三味線を弾く体験をしたり、「将門」の一部を一緒に歌ったりと楽しいひと時を過ごしました。

本番間近！ 山あげ祭の準備も最終段階へ



上から下へ、心肺蘇生法を学ぶ若衆たち／山の確認が行われる／山あげ保存会芸能部の踊り部と常磐津部の合同練習／山あげ祭のリハーサル。

いよいよ7月24日(金)から26日(日)まで行われる山あげ祭に向けて、当番町「元田町」による準備も最終段階に入っています。

6月14日(日)には、祭期間中の不測の事態に備え、救命対処などの講習会が山あげ烏章館で行われ、元田町若衆と地元消防団が参加しました。講習では、消防署員の指導のもと、自動体外式除細動器(AED)の使い方や心肺蘇生法などを約3時間かけて学びました。

また、14日(日)には、山の試し上げやセッティングの仕方が確認されたほか、28日(日)には、リハーサルが行われました。

また、山あげ保存会芸能部の出演者や関係者は、本番まで残りわずかというところで合併10周年を記念して演じられる「乗合船」、そのほか「将門」や「蛇姫様」などの練習に熱が入っていました。

木頭の檜山敏大さんは、「安全面に十

現在、全国の国指定重要無形民俗文化財である祭礼行事と一括されて、「山・鉦・屋台行事」という名称で、ユネスコの無形文化遺産への登録を目指して、申請中の「烏山の山あげ行事」。来年11月の代表一覧表への記載に向けて、全国から注目が集まっています。本番まであと少し…。熱い3日間が繰り広げられます。

山あげ祭奉納余興開演予定時刻及び場所

順	日	開演予定時刻	芸 題	場 所	山の向き
①	23	午後7時00分	三番叟・将 門	元田町 会所前	西
②	24	午前9時00分	将 門	十文字 御仮殿前	北
③		午前11時30分	将 門	鍛冶町 会所前	西
④		午後3時30分	将 門	金井町 烏山駅前	東
⑤	24	午後6時30分	蛇姫様	屋敷町 烏山図書館前	北
⑥		午後9時30分	乗合船	元田町 関谷建設前	西
⑦		午前10時00分	将 門	泉町 石原肉店前	南
⑧	25	午後0時45分	蛇姫様	金井町 山あげ会館前	東
⑨		午後2時00分	将 門	金井町 山あげ会館前	東
⑩		午後5時15分	将 門	日野町 会所前	西
⑪		午後8時00分	乗合船	元田町 うろこや前	東
⑫		午後10時00分	将 門	元田町 岩野屋旅館前	西
⑬	26	午前9時30分	将 門	元田町 ヘア・ブティックオガネ前	東
⑭		正午	乗合船	金井町 山あげ会館前	東
⑮		午後2時30分	将 門	元田町 磯電機前	東
⑯	26	午後7時00分	蛇姫様	元田町 会所前	東
⑰		午後10時00分	関の扉・千秋楽	元田町 佐藤建具店前	西

- 出御 7月24日(金) 午前6時30分 八雲神社出発
 - 渡御 7月25日(土) 午前6時30分 御仮殿出発
 - 還御 7月26日(日) 午後5時25分 御仮殿出発
- ※開演予定時刻及び芸題等は、変更することがあります。

● プンヌキ 八雲神社烏居前
26日(日)午後5時45分頃
各町屋台が一堂に会し、鉦・鉦・太鼓の打ち合いが行われます。



観光協会 ☎0287-84-1977
商工観光課 ☎0287-83-1115





①②烏山中／③④南那須中
／⑤⑥烏山小／⑦⑧江川小
／⑨⑩境小。

初夏を思わせる天候の中、市内の5つの小・中学校で運動会・体育祭が開かれました。それぞれの学校では、保護者や地域住民など多くの観客が訪れ、にぎわいをみせていました。5月30日(土)には、烏山中のほか、南那須中では初めての体育祭が開かれ、白熱した戦いを繰り広げていました。6月6日(土)には、江川小、境小、烏山小で運動会が開かれ、ダンスや徒競走など練習の成果を一生懸命に発揮していました。

5小・中学校で 運動会 体育祭

「歯」を大切に!

歯科指導で歯磨きを習慣化

市では、毎年、市内の小・中学校を対象に、「学校歯科保健教室」を行っています。これは、歯に対

する関心を高め、歯磨き習慣の定着を図るとともに、食事や生活習慣が歯や心身の健康に大きく影



南那須中で思春期ふれあい体験教室

6月11日(木)、24日(木)、助産師の浅川まり子さんを講師に、南那須中学校3年生の生徒78人が「思春期ふれあい体験教室」を受講しました。

この教室は、思春期の心身の変化や特徴について正しく知ること、乳児や母親とのふれあいを通して生命の尊さや乳児の特徴、子育てへの理解を深めることなどを目的として、市内の中学3年生を対象に開いています。

生徒たちは、助産師と保健師から胎児の成長過程や、赤ちゃんの発育などの説明を受けたほか、妊婦疑似体験や人形を使って抱っこ

わり、助産師らが見守る中、生徒たちは赤ちゃんをあやしんだり抱っこしたりしました。赤ちゃんを初めて抱っこした

という池田菜拓さんは「体験を通して赤ちゃんのあやし方がわかってよかったです」と話していました。



赤ちゃんをあやす生徒たち。



液体で感染症の実験。



児童へ人権の花が手渡される。

思いやりの心を育む

「人権の花」江川小に贈呈

宇都宮人権擁護委員協議会那須烏山部会では、6月10日(木)、江川小学校を訪れ、「人権の花」として9種類140株の苗を贈りました。

これは、花を育てることで命の大切さを学び豊かな心を育んでもらおうと、同協議会が毎年市内の小学校を対象に行っているものです。贈呈式には、全校児童と人権擁

護委員4人が出席。池澤裕委員(部会長は、「花や人に対して優しく

接すれば気持ちに通じる。花を育てることで、思いやりの心を育ててほしい」とあいさつしました。続いて、代表の児童3人に苗が手渡され、6年生の野尻大翔さんが代表で「全校生で大切に育てていきたい」と、お礼を述べました。

境小で移動音楽鑑賞教室 プロの演奏を楽しむ

優れた音楽を鑑賞し、芸術に触れる喜びを体験してもらおうと、ヴァイオリン、チェロ、ピアノの三重奏による県移動音楽鑑賞教室(県・市教育委員会主催)が、6月11日(木)、境小学校で同校児童を対象に開かれました。

当日は、世界で活躍するヴァイオリン奏者の田村直貴さん、チェロ奏者の川上徹さん、ピアノ奏者の三輪郁さんが約1時間にわたり演奏を披露。また、演奏の合間には楽器の紹介や、「聞く」と「聴く」の違いが解説されました。

児童たちは、なかなか聴くこと



歯の磨き方を教わる児童。

響することを指導するために開催しているものです。

6月5日(金)には、七合小学校で開かれ、歯科衛生士から虫歯予防やデンタルフロスの使い方、効果的なブラッシング方法が指導されました。

児童たちは、教わったブラッシング方法で歯を磨くと、「歯がツルルになった。家族にも教えてあげたい」と喜んでいました。

のできないプロの生演奏を鑑賞し、音楽の素晴らしさを体感しました。



プロの生演奏が披露される。

各地でホタルイベント続々と

幻想的な光が優雅に舞う

6月に入り、市内各地でホタルが見ごろを迎え、ホタル保全活動などに取り組む団体や自治会が、相次いでホタル鑑賞会などの催しを開きました。一目ホタルを見ようと市内外から多くの人が訪れ、優雅に舞うホタルを楽しみました。

横枕ほたる祭り

ほたるCafeも大盛況

横枕青年団(根本恵司横枕ほたる祭り実行委員長)では、6月13日(日)、横枕伝承センターで、第6回「横枕ほたる祭り」を開き、市内外から親子連れなど約300人が訪れました。まず午後4時から行われた、「横枕の自然を学ぶ会」では、環境カウンセラーを招き、横枕の水生生物



や動植物などを採集し、観察などを行いました。そして、日が暮れる頃になると、特設ステージでは宇都宮市の「西原こどもお囃子会」によるお囃子の演奏が行われ、来場者を盛り上げました。会場では、青年団による「焼きそば」や「フルーツ」などの模擬店が並び、多くの人でにぎわいました。

また、同地区では、20日(日)に「ほたるCafe」をオープン。コーヒー



を片手に、ほたる鑑賞が行われました。

興野で「生き物調査」と

「ほたる鑑賞会」

興野ほたるの里づくり環境保全会(小森富夫会長)は、6月14日(日)、興野集会所付近で「生き物調査・ほたる鑑賞会」を開き、家族連れなど地域住民約50人が参加しました。

当日は、栃木県環境カウンセラー協会の塩山房男さんを講師に迎え、同集会所付近の水路で虫や魚を採集。その後、捕えた生き物約20種類について集会所で講師が解説しました。

日が暮れると再び付近を散策し、暗闇の中に光るホタルを探しました。子どもたちは、ホタルを見つけると嬉しそうに飛び上がり、目をキラキラと輝かせていました。

小埜で観察会

雨の中ほたる出現

荒川南部地域保全会(阿久津忠一会長)では、6月19日(日)、小埜の猿久保田んぼ公園で、「ホタルの観察会」を開き、地域住民約20人が観察を楽しみました。



当日は、雨が降り出すあいにくの天候となりましたが、公園内に入るとあちらこちらから続々とほたるが現れ、参加者からは驚きの声と歓声があがりました。途中、「ゲンジボタル」と「イケボタル」の違いなどの解説もあり、参加者たちは興味津々な様子で耳を傾けていました。

おおぎすホタルの夕べ

500人のにぎわう

6月20日(日)、大木須オオムラサキ公園で一般社団法人大木須里山を愛する会(堀江一慰代表理事)による第11回「ホタルの夕べ」が開かれました。

会場では、毎年恒例となった「Atarrios」による、南アンデス地方の民族音楽「フォルクロレ」の



上から、横枕に生息する生き物を観察する子どもたち(横枕/環境カウンセラーから生き物の解説がされる(興野)/雨の中ホタルの観察会に出席(小埜)/ホタルリースによるフォルクロレコンサート(大木須)。

コンサートが行われ、市内外から訪れた約500人が陽気な音楽を楽しみました。また、地域スタッフの手作り料理は毎年大人気で、この日も、「新じゃが」や「ピザ」などが販売され好評を博しました。鑑賞会では、途中で雨が降り出しましたが、たくさんの方々が現れ、幻想的な世界が広がりました。

また、同会では、6月6日(日)から7月4日(日)にかけて、同公園にホタル案内所を設置し、ホタルを見に訪れた観光客に案内をするなど、おもてなししました。

鳥山高校3年 手塚麻衣さん アーチェリーで大活躍

鳥山高校3年アーチェリー部の手塚麻衣さん(宇井)が、数多くの大会に出場し、活躍しています。



「アーチェリーが大好きです」と話す手塚さん。

鳥山高校3年アーチェリー部の手塚麻衣さん(宇井)が、数多くの大会に出場し、活躍しています。3月27日(金)・28日(土)に静岡県で行われた「平成26年度JOCジュニアオリンピックカップ第33回全国高等学校アーチェリー選抜大会」に出場したほか、6月6日(土)・7日(日)に茨城県で行われた「平成27年第36回関東高等学校アーチェリー選手権大会」では、個人8位、団体5位の成績を残しています。

現在、副部長を務める手塚さんは、高校に入学し、先輩の誘いでアーチェリー部に入部。毎日の練習を積み重ね、全国大会に出場するほど上達していききました。常日頃から、得点を気にしながら練習をしているという手塚さん。「今は、自己ベストの更新と、8月のインターハイの団体優勝に向けて頑張りたい」と笑顔で話していました。なお、同校では、初めてアーチェリー部男子のインターハイ出場が決定。男女ともに期待がかかります。

行政相談員のご紹介

平成27年4月1日付けで総務大臣から委託された行政相談員を紹介いたします。行政相談員は、住民の皆さんから幅広く行政に対する苦情や意見や要望などに耳を傾け、苦情の解決を促進するとともに、それらの意見を元に行政運営の改善を進めることをボランティアで行っています。

○行政相談員

- ・中山榮子さん(大金)
- ・金枝幹雄さん(興野)
- ・萩原宣子さん(中央3丁目)

■総合政策課 ☎0287-83-1112

那須烏山報徳会

「報徳仕法」の冊子完成

二宮尊徳の報徳仕法と烏山藩の研究を50年以上続けている那須烏山報徳会(天金正会長)が、報徳仕法やこれまでの活動などをまとめた「烏山のお救い炊き出しと報徳仕法」と題した冊子を作製しました。

天保7年(1836)に関東や東北で起きた飢饉では、烏山藩は家老菅谷八郎右衛門と天性寺の円心和尚が中心となり、報徳仕法を導入しました。飢えに苦しむ多くの領民を天性寺のお救い小屋に収容し、1日約9000人に150日間、お粥の炊き出しを行って救済したといわれています。



「今後も研究を続けていきたい」と話す大金さん。

大金会長は、「会員が力を合わせ、多くの人々に、飢饉を受けたことを伝えていきたい。そして、その資料の一つとして冊子を活用してもらいたい」と話していました。今後同会では、研究を深め、内容はもちろんのこと、図表や資料、

旭1丁目の堀江譲さん

「はれるんのぼうさい教室」を出版

グラフィックデザイナーの堀江譲さん(旭1丁目)が、小学校低学年向けに気象庁マスコミキャラクター「はれるん」と自然災害時の行動を学ぶ本「はれるんのぼうさい教室」を出版しました。

堀江さんは、1990年に陸上自衛隊で航空気象業務に就き、氣象予報士の資格を取得。退職後にデザイナーとなりました。本の出版は、4年前に手がけた日本気象予報士会出版の装丁を担当した際

に、編集者からの勧めで本の出版を決意。小学校低学年でも分かるようにと、「はれるん」が場面ごとにイラストを交えて教え、自然災害が起きたときや天気の状態が危ないときにどう行動すれば良いかが分かりやすく描かれています。堀江さんは、「子どもたちを対象とした防災教室などで利用してもらい、危険から身を守るために役に立ってもらえれば嬉しいです」と話していました。

写真などさらに充実した冊子を作製していく予定です。



レインボーアイス片手に
(南那須中体育祭)。

まちの話題

◇「広報那須烏山」では、みなさんからの楽しい話題を募集しています。地域の行事や変わった出来事などをお知らせください。可能な限り取材に伺います。

総合政策課広報統計担当
☎0287-83-1112

沙羅混声合唱団ファミリーコンサート 会場いっぱい歌声響きわたる

沙羅混声合唱団(村上和男代表)は、6月21日(日)、烏山公民館で、第12回「ファミリーコンサート」を開き、地域住民160人がコンサートを楽しまました。

キン」と合同で開催しているこのコンサートは、練習の成果を披露しようと、毎年、本市と市貝町の会場で交互に開かれています。

市貝町の合唱団「コールパンブ

たち」、「ハナミズキ」など15曲余の合唱が披露されたほか、オカリナサークル「あんだんて」による、「汽車メドレー」や「見上げてごらん夜の星を」のオカリナ演奏が行われ、来場者を楽しませました。また、「那須烏山市民の歌」を来場者と一緒で歌う催しもあり、会場に歌声が響きわたりました。

来場者は、手拍子をしたり合唱を聞きながら口ずさんだりと、笑顔が耐えないコンサートとなりました。



日頃の練習の成果を披露する合唱団。



公園周辺の水路で生き物探し。

荒川南部地域保全会 猿久保田んぼ公園で生き物調査

荒川南部地域保全会阿久津忠一会長では、6月21日(日)、小埜の猿久保田んぼ公園周辺で、「生き物調査」を開き、家族連れなど約20人が参加しました。

当日は、環境カウンセラーの市川恭治さんに生き物の説明を受けながら参加者たちは水路で生き物探しに挑戦。水路には、「ホトケド

ジョウ」や「オニヤンマのヤゴ」など珍しい生き物も生息していました。また、採集後には、小埜公民館で見つけた生き物を記したマップを制作しました。

親子で参加していた大里の大野遥叶さん(荒川小4年)は、「見たことのない生物が捕れて楽しかった」と話していました。

オオムラサキ放蝶会 20羽が空に向かって飛び立ち

一般社団法人里山大木須を愛する会堀江一慰代表理事)では、6月21日(日)、大木須オオムラサキ

公園で、14回目となる「オオムラサキ放蝶会」を開きました。

同会では、2月に大木須地区のエノキ林で幼虫を採集し、美しい蝶に育てるために大切に公園内の飼育舎で飼育してきました。

当日は、天候が心配されましたが無事に行われ、地域住民など約40人が参加。オオムラサキを飼育舎から虫かごに移し、生態を観察

しました。その後、合図とともに蝶が参加者の手から放たれ、約20羽の青紫色の大きな羽が一斉に大空に向かって舞い上がりました。

なお、同会では、地域活性化を目指して様々なイベントを開催し、里山の自然の素晴らしさを知ってもらおうと活動しています。8月には「そばまき」、11月には「そばまつり」を予定しています。



オオムラサキが参加者の手から放たれる。

佐藤喜平さん(曲畑)
100歳おめでとう！

食文化の違いを体験

メキシコ料理の調理に挑戦



タコス作りに挑戦する親子。

異国の食文化の違いを体験してもらおうと、那須烏山市国際交流協会（東原民範会長）では、6月20日（土）、南那須公民館で「外国文化体験講座」を開き、地域住民など28人がメキシコ料理の調理に挑戦しました。

講座では、メキシコ出身で市内在住の大久保麗奈さんを講師に迎え、メキシコ料理「タコス」と「レモンジュース」の調理実習が行われました。生地となるトルティーヤ

やアボカドソース、サルサはすべて手作り。出来上がりを試食すると、参加者は本格的な味に舌鼓を打っていました。また、メキシコの紹介も行われ、参加者は異国の文化に触れました。

同協会では、「英語おしゃべり会」や「ほん語教室」を随時開催しています。12月16日（木）には、「国際交流クリスマス会」を企画しています。

「メキシコ料理の調理に挑戦しました。」

横枕出逢い創造プロジェクト

6組のカップルが成立

横枕青年団（曾根駿介横枕出逢い創造プロジェクト実行委員長）では、6月21日（月）、旧やまびこの湯からすやまで、「横枕出逢い創造プロジェクト」を開きました。

このプロジェクトは、同青年団が、出逢いのきっかけを作ってもらおうと、初めて企画したものです。男女31人が参加し、様々な体験とお話して交流を深めました。

当日は、午後2時からスタート。梅酒や竹灯籠を男女共同で制作したほか、バーベキューでは、会話をしながら食事を楽しむ様子が見られました。

曲畑の佐藤喜平さんが、6月10日（木）、100歳を迎えました。

佐藤さんは、下江川中学校の校長を務めた後、20年間に



佐藤さん。

わたり南那須老人クラブの会長として地域の高齢者の生きがいと健康づくりに貢献されました。

昔から運動が好きだったこともあり、今も地域の仲間たちと一緒にゲートボールを楽しんでいます。また、毎日欠かさず読書をするという佐藤さん。長寿の秘訣は、「なににごとも気にしすぎないことが一番」と笑顔で話していました。

れました。交流の途中には、栃木県住みます芸人の上原チヨが登壇し、会場を盛り上げました。また、サプライズゲストとして、尺八演奏家の福田大輔さんによる尺八の演奏会も行われ、綺麗な音色が会場で鳴り響いていました。

そして、暗くなるといよいよ最後のイベント「ホテル鑑賞会」が始まり、参加者たちはホテルの幻想的な光に包まれました。

この日、6組のカップルが成立し、8月に横枕で開かれる花火大会の招待状が手渡されました。



バーベキューを楽しむ参加者。

那珂川・荒川

6月1日アユ釣り解禁！

「アユの漁獲高が日本一」で知られる本市を縦貫する清流「那珂川」と「荒川」で、6月1日（月）、アユ釣りが解禁となりました。

この日のために、各漁業協同組合ではアユの放流を行うなど準備を進めてきたかもあり、当日は、多くの太公望たちが全国各地から集合。流域スポットには、長さおがずらりと並び、にぎわいをみせました。



おめでた

赤ちゃん名 (保護者) 住所
 枝 遼 (勇介・恵紀子) 高瀬
 佐藤 一真 (剛・裕子) 大里
 佐藤 慧弥 (晶・千春) 下境
 中山 琉翔 (博允・真美) 藤田
 佐藤 心優 (亮彦・香織) 小埜
 藤井 亮 (雅也・真樹子) 鴻野山
 佐藤 城 (礼・利奈) 旭1丁目
 木村 新 (隆史・あゆみ) 大桶
 山寺 璃奈 (賢・俊子) 下川井

※ここでは、保護者等の了解が得られた情報のみを掲載しています。

スポーツの結果

●第4回東日本選抜グラウンド古希古希軟式野球大会(5月6日(水)～9日(土)、緑地運動公園)
 【古希の部】▽優勝・水郷マスターズ(茨城県) ▽準優勝・全小山(栃木県) ▽第3位・古希大田原ミックス(栃木県)
 【グラウンド古希の部】▽優勝・日立球友クラブ(茨城県) ▽準優勝・全水戸(茨城県) ▽第3位・古希市川ライオンズB(千葉県)

●第34回栃木県壮年ソフトボール大会南那須支部予選会(5月11日(月)～13日(水)、緑地運動公園)
 ▽優勝・藤田クラブ ▽準優勝・こぶし台 ▽第3位・八ヶ代クラブ、志鳥スワローズ ▽最優秀選手賞・塩田幸市(藤

田クラブ) ▽優秀選手賞・上條宜孝(こぶし台)
 ●第7回那須烏山支部ナイター野球大会(5月10日(日)～23日(土)、緑地運動公園)
 ▽優勝・烏山RED・SOX ▽準優勝・藤田クラブ
 ●春季男女混合市民バレーボール大会(5月11日(月)～14日(木)、南那須中学校体育館)
 ▽優勝・則くんず ▽準優勝・からず ▽第3位・ポラリス
 ●第4回那須烏山警察署長安全協会長杯交通安全グラウンドゴルフ大会(5月14日(木)、緑地運動公園)
 【団体戦】▽優勝・大金台いきいきクラブ ▽準優勝・滝田本郷A ▽第3位・曲畑チーム、大沢チーム
 【個人戦】▽優勝・大洞敏己(南大和久) ▽準優勝・高德宗光(滝田) ▽第3位・永山茂(南大和久)

●第30回全国小学校陸上競技交流大会栃木県予選会南那須代表選手選考会(5月23日(土)、大桶運動公園)
 【男子の部】(5年100M)▽優勝・藤田颯斗(七合小) ▽第3位・棧敷翼(七合小) (6年100M)▽準優勝・小池愛友(荒川小) ▽第3位・角田光規(荒川小) (80Mハードル)▽準優勝・大飼裕哉(烏山小) (400Mリレー)▽準優勝・烏山小A(走り幅跳び)▽優勝・八田温樹(烏山小) (走り高跳び)▽優勝・五月女琢矢(烏山小) (OP1000M)▽準優勝・藤田颯斗(七合小) ▽第3位・小田戸葉春(鏡小) (ソフトボール投げ)▽優勝・寺澤賢

俊(江川小) ▽準優勝・石川陽太(荒川小) ▽第3位・吉葉倅太(荒川小)
 【女子の部】(5年100M)▽第3位・伴伊純(荒川小) (80Mハードル)▽優勝・相田陽菜(江川小) ▽準優勝・後藤春妃(烏山小) ▽第3位・菊地悠美(烏山小) (400Mリレー)▽優勝・烏山小A ▽準優勝・江川小(走り幅跳び)▽優勝・川上彩音(烏山小) ▽準優勝・小野里春花(烏山小) ▽第3位・高橋由衣(七合小) (走り高跳び)▽準優勝・安田有希(烏山小) (ソフトボール投げ)▽準優勝・石川希愛(烏山小) ▽第3位・小濱瑠唯(荒川小)
 ●ファミリー記念混合ソフトボール大会(6月1日(月)～3日(水)、緑地運動公園)
 ▽優勝・三箇 ▽準優勝・鴻野山 ▽第3位・荒川南、藤田 ▽最優秀選手賞・大嶋郁也(三箇) ▽優秀選手賞・岩附直弥(鴻野山)

■おわびと訂正
 ・6月号14ページ「春の叙勲で市内3人が受章」の記事で「旭日小 綾章 水上正治さん(志鳥)」とあるのは、「旭日双光章 水上正治さん(志鳥)」の誤りです。おわびし訂正します。
 ・6月号22ページ「40年間育ち続けたバラ」の記事で「川俣公洋さん」とあるのは、「川俣公洋さん」の誤りです。おわびし訂正します。

安心と信頼のパートナー！
 三井住友海上代理店
(有)しおや保険事務所
 ◇損害保険: GKくるま、GKすまい、新種、個人年金
 ◇生命保険: 総合収入保障、三大疾病、女性疾病、介護
 ■問合 〒321-0526 那須烏山市田野倉383
 ☎0287-88-9870
 FAX0287-88-0234

中学1年生へ
 テストの結果をみて
 「勉強しなくても大丈夫！」と思っはいませんか？
歩-Ayumi-塾
 「できない」ところは**無料補講**で「できる！」に
 ※6月も無料補講を**約50時間**実施！
入塾金0円！個別指導なのに低価格！
<http://www.ayumi19.jp> ☎090-5423-4499

ご寄付・寄贈 ありがとうございます

■ふるさと応援寄付金

・匿名希望様から5万円が本市に寄付されました。

■小便器5台

・URIMAT JAPAN(株)(ウヴェ・バスト代表取締役)から、水を流さない小便器(URIMAT)5台が寄贈され、大桶運動公園と龍門の滝の公衆トイレに設置されました。



小便器を市長に手渡すウヴェ・バスト取締役(左から2番目)。

市の人口

2015.6.1現在
()対前月比

人口 27,054(-4)

男 13,329 女 13,726

出生 11 死亡 29

転入 60 転出 46

世帯数 9,594

※平成22年国勢調査を基に集計した統計人口です。

編集後記

○この間、外を歩いていると、ふと地面に生えるクローバーが目がいきました。いつもは目に入ってこないのに、その日はなぜか気になる…。よく見てみると、なんと四つ葉のクローバーを発見！とっても不思議な気分になったと同時に、子どもの頃の純粋な気持ちを思い出しました。○でも、知ってました?枚数によって意味が違うようで、「三つ葉:幸せ」「四つ葉:幸運」「五つ葉:金運・厄よけ」「六つ葉:人気運」「七つ葉:最大の幸運」らしいです(本当かは分かりませんが…)。三つ葉でも「幸せなんじゃーん!」とツッコミたくなりました。ちなみに、ギネス記録は56葉だとか…。どんな意味があるんだろう(笑)○話は変わりますが、みなさんはお気付きでしょうか?広報紙の表紙にいる、ここなす姫たちが毎月違ったポーズをとっていることを!実は、5月号から変えているのです。今月号は、「アユ」!次は……。なんだと思いますか?来月号もお楽しみに!

新着図書

南那須図書館 ☎0287-88-2748 Fax88-0204

烏山図書館 ☎0287-82-3062 Fax82-7566

★図書館HPから新着図書が検索できます。★
<http://www.lib-nasukarasuyama.jp/>

●一般図書●

『ネット検索が怖い』 神田 知宏
『本当はおもしろい化学反応』 齋藤 勝裕
『納得する認知症ケア』 本間 昭
『今すぐできる!ひざの痛みを治す38のルール』 大谷内 輝夫
『正しい食欲のつくり方』 西邨 マユミ
『きょうの一汁二菜』 野口 真紀
『世界は終わりそうにない』 角田 光代
『闇に咲く』 あさの あつこ
『決戦!大坂城』 葉室 麟
『わるじい秘剣帖1』 風野 真知雄

●児童図書●

『しろとくろ』 新井 洋行
『しましまうま』 かわむら おさむ
『きょうりゅうベスト50』 久保田 克博
『もりのおと』 つだんぼ
『そらまめくんのあたらしいベッド』 なかや みわ

『にちようびの森』はた こうしろう
『お~しまい!…かな?』 ジム ベントン
『かくれんぼのぶ』 まつ あきのり
『なつはひるね』 村上 康成

●DVD●

『かくや姫の物語』 高畑 勲//監督
『ちいさなプリンセスソフィア』
『パンパカパンツ バナナン王国の秘宝』 べんびねこ//監督
『L♥DK ラブ同居!』 川村 泰祐//監督
『清須会議』 三谷幸喜//監督
『しもつかれガール』 遠山 浩司//監督
『告白』 中島 哲也//監督
『万能鑑定士Q モナ・リザの瞳』 佐藤 信介//監督
『マレフィセント』 ロバート・ストロンバーグ//監督
『やさしい本泥棒』 ブライアン・パーシヴァル//監督

新緑や観光ツアー行かへり 須田 孝子(城東)	クロツカス一筆添へて葉とす 高徳 美井(大金)	巴人忌や口内炎の痛いこと 伊東 澄子(中央)	ふる里のなぜか恋しい心太 高野 久子(大桶)	俳句 齋藤 穂選	連休を楽しむ年が懐かしい 小口 格男(下境)	裏口にいつもの猫が覗いている 笹崎 宗太(八ヶ代)	どの店も客で溢れる蕎麦の郷 吉田喜枝子(興野)	童謡の一節ごとに母がいる 森 豊(中山)	川柳 篠崎 酔月選
---------------------------	----------------------------	---------------------------	---------------------------	-------------	---------------------------	------------------------------	----------------------------	-------------------------	--------------

作品募集

毎月10日までに、総合政策課広報統計担当
〒321-1069 那須烏山市中央一丁目
番1号 あて、郵送で作品をご応募ください。

大輪の紫陽花のブルーダイヤヤモンド 陽射しに凜と映え咲き匂う 川手 トヨ(金井)	ブルーベリー食みつつ畑作のんびり と鳥もさえずる吾のオアシス 水上キヨ子(志鳥)	気づかひの友の言葉が身に沁みて見 上げれば空どこまでも青 吉澤 紅月(南)	初めの孫の結婚 いとおしく誓い の言葉しみじみと聞く 須藤 ヤス(志鳥)	短歌 福澤 悦子選
--	--	---	--	--------------

文芸

大木須で築130年の古民家再生

古民家オープン



一般社団法人里山大木須を愛する会(堀江一憲代表理事)では、6月1日(月)、大木須地区に地域活性化の拠点となる宿泊体験施設「はたるの里の古民家 おおきす」をオープンさせました。



この古民家は、築130年の古民家を改修した母屋のほか、交流棟や体験棟を整備。そば打ちや草木染教室などが体験できます。また、地域資源の活用を図るため、まきを使ったボイラーで給湯するなど、農村生活を楽しめる新たな宿泊施設です。

約10年前から空き家となっていた古民家を所有者が昨年4月に同会へ寄贈。国の交付金を受けて同年10月から改修。新築工事を始めました。改修工事には、同会のほか、教育・学術研究振興と地域活性化を目的に連携協力協定を結ぶ宇都宮大学の学生らが約2年間かけて清掃や改修にあたりました。

5月31日(月)に行われたオープニングセレモニーでは、堀江代表理事が、「市の観光資源の一つとして、地域の癒しになってほしい。そして、今後も地域活性化に貢献していきたい」とあいさつ。その後、今後の発展を祝い鏡開きが行われました。

続いて行われた古民家の見学では、アイリッシュハーブ演奏者の阿久津瞳さんによるハーブの優雅な音色が流れるなか、同会の会員が施設を案内しました。なお、施設内には、地元の食材を活用した食事処も併設されました。



上から、築130年の古民家を改修した母屋／古民家内の見学をするセレモニー参加者たち／発展を祝った鏡開き。

興野農産物直売所

大なべ新じゃががいもまつり大盛況

興野農産物直売所(船橋一夫組合長)では、6月7日(月)「大なべ新じゃがいもまつり」が開かれました。

直売所に隣接する畑では、じゃがいも掘り放題が行われ、過去最多の400人を超えるお客さんが、バケツからあふれるほどの新じゃがを収穫しました。また、餅つき体験のほか、大なべで作った肉じゃがの無料提供、新鮮野菜やつくたての餅の販売なども好評を博しました。

3年連続で家族そろって訪れたという宇都宮市の見形好光さんは、「毎年楽しみにしているイベントの一つ。子どもたちも楽しいと喜んでいて、また来年も参加したい」と話していました。



大勢の人がじゃがいも掘り放題に挑戦。



大なべで作る肉じゃがが大好評。

有料広告

大金駅前観光交流施設

2015 4/18 大金駅前に OPEN

大カマ市場

- 生鮮野菜
- 加工食品
- 工芸品
- ハンドメイド雑貨

商品陳列料 無料 WEB掲載料 無料

出品者様募集

作家作品もあるよ!

お申込みお問い合わせ ☎ 0120-83-1147